

# トランプ政権と日本の将来



萩原伸次郎さん



三宅裕一郎さん

講演(1) 「トランプ政権と日米安保－アメリカにおける  
軍事に対する統制可能性－」

三宅 裕一郎 さん(三重短期大学教授)

講演(2) 「グローバリズムの転換と日米経済の行方」

萩原 伸次郎 さん(横浜国立大学名誉教授)

2017年3月18日(土) 14:00～17:00 (13:30 開場)

会場 明治大学駿河台キャンパス リバティタワー1011 教室  
アクセス

JR 中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線/  
御茶ノ水駅 下車徒歩約3分

東京メトロ千代田線/新御茶ノ水駅 下車  
徒歩約5分

都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半  
蔵門線/神保町駅 下車徒歩約5分



参加費(資料代) 500 円

主催 「九条の会」のアピールを広げる科学者・研究者の会

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 電話/FAX: 03-3811-8320

HP <http://www.9-jo-kagaku.jp/> / E-mail [m-office@9-jo-kagaku.jp](mailto:m-office@9-jo-kagaku.jp)

## 萩原 伸次郎 (はぎわら しんじろう)

1947年、京都府京都市生まれ。1970年、福島大学経済学部経済学科卒業。1976年、東京大学大学院経済学研究科博士課程単位修得退学。1978年、横浜国立大学経済学部助教授。1989年、横浜国立大学経済学部教授。1990 - 1991年、米国マサチューセッツ大学経済学部客員教授。2000年 - 2002年、横浜国立大学経済学部長。2002年、横浜国立大学大学院国際社会科学研究所教授。2013年、横浜国立大学名誉教授。

専門は、アメリカ経済政策。経済学博士。

著書に、『アメリカ経済政策史』（有斐閣）、『通商産業政策』（日本経済評論社）、『世界経済と金融行動』（大月書店）、『米国はいかにして世界経済を支配したか』（青灯社）、『TPP 第3の構造改革』（かもがわブックレット）、『日本の構造「改革」とTPP—ワシントン発の経済「改革」』（新日本出版社）、『TPPと労働者、労働組合』（本の泉社）、『オバマの政策とアベノミクス—日本の経済政策はなぜこうも違うのか』（学習の友社）、訳書に『米国経済白書』各年度版（監訳、蒼天社出版、毎日新聞社）、『バーニー・サンダース自伝』（監訳、大月書店）がある。



## 三宅 裕一郎 (みやけ ゆういちろう)

1972年、岩手県水沢市生まれ。1995年、法政大学法学部法律学科卒業。2004年、専修大学大学院任期制助手。2005年、専修大学大学院法学研究科博士後期修了。2008年、三重短期大学法経科准教授。2013年、三重短期大学法経科教授。

専門は、アメリカにおける軍事に対する法的統制、日本における司法権概念の再構成。博士（法学）。

著書に、『国会議員による憲法訴訟の可能性—アメリカにおける連邦議会議員の原告適格法理の地平から』（専修大学出版局）、『初学者のための憲法学』（共著、北樹出版）、『リアル憲法学』（共著、法律文化社）、『平和と憲法の現在—軍事によらない平和の探究』（共著、西田書店）、『リアル憲法学・第2版』（共著、法律文化社）、『判例ナビゲーション 憲法』（共著、日本評論社）などがある。

